

五観中だより

広島市立五日市観音中学校『学校通信』第8号

平成22年9月21日 発行

【正門前「校訓」碑】



先生たちは変わったか？ 生徒たちは変わったか？ 学校は変わったか？

先週は、学校選択制のための「学校公開週間」に合わせて、校区内外の方々に、いつでも学校の様子を見ていただけるよう、「自由参観週間」としました。夏休み明け、多くの課題を抱えて落ち着きを失っていた五日市観音中学校を立て直そうと、課題解決・改善に向けての取り組みを始めたところです。特に、本校の保護者の皆様の関心は高かったと思います。5日間で、来校者受付名簿に印を付けてくださった方は、のべ約150名を数えました。中には、連日のように足を運んでくださった方もおられます。ありがとうございました。来校してくださった方々の目配りや生徒たちへの声かけは、きっと今後生きてきます。また、学校が準備した『アンケート』へのご回答や、お寄せいただいたご意見・ご感想を整理・分析することで、課題解決・改善に向けての取り組みを、より一層充実させていきたいと思っています。この度は、ご協力ありがとうございました。今後も、このような機会を設定することがあります。ぜひ、学校の様子を見にお越しください。

では、『授業参観アンケート』を集約してみましたので、ご覧ください。

【環境整備について】以前に比べ、校内はきれいになりました。あちこちに紙くずや菓子の包み、吐き捨てられたガムなどが散らかることも減りました。でも残念ながら、まだ時々見かけることがあります。教室には、配られたプリントや整理したプリントの切れ端などが床に落ちていることもあります。



『授業参観アンケート』 質問項目	時期	肯定的評価 (%)		否定的評価 (%)	
		よく	やや	あまり	まったく
教室・校内は、掃除・整備が行き届き、良い環境が保たれていると思いますか。	7月	66.7		33.3	
		25.5	41.2	15.7	17.6
	9月	80.7		19.3	
		29.8	50.9	15.8	3.5
服装容儀・あいさつなど基本的な生活習慣やマナー、授業態度などは良かったと思いますか。	7月	43.1		56.9	
		13.7	29.4	31.4	25.5
	9月	53.6		46.4	
		10.7	42.9	41.1	5.3
生徒たちは、意欲的に学習に取り組んでいましたか。	7月	54.9		45.1	
		21.6	33.3	29.4	15.7
	9月	64.3		35.7	
		17.9	46.4	28.6	7.1
生徒たちの参加意欲・参加意識が高まるよう、発問や授業展開が工夫されましたか。	7月	58.3		41.7	
		20.8	37.5	27.1	14.6
	9月	83.7		16.3	
		18.2	65.5	10.9	5.4

質問に対し、実態が「よくあてはまるか、ややあてはまるか、あまりあてはまらないか・まったくあてはまらないか」で評価してもらいました。は、7月に比べ肯定的評価がアップした項目です。

ゴミを散らかす人が一番よくありませんが、気がつけば拾って捨てるとか、掃除を進んで丁寧に行くなどの努力をする必要もあると思います。

校内がきれいになったのは、今のところ、先生方や本校を支援するために来られた方々が、巡回しながら整備されたことによる部分が大きいです。きれいにされていると、汚しくいという心理がはたらくそうです。生徒の皆さんの中にも、進んで熱心に掃除ができる人がいますが、そんな人が増えてほしいと思います。

【 基本的な生活習慣・マナー
授業態度・学習意欲について】

朝、正門での「あいさつ運動」が始まって3週間が経過しました。先生たちといっしょに声かけをしてくださった皆様から、「明るくさわやかにあいさつしてくれる子が多いですね。」「シャツを出している子が減りましたね。」と、運動の成果を評価していただいています。中には自ら進んであいさつしてくれる人もいます。地域の人にもあいさつをし大変喜ばれたという話が届きました。先生たちも大変うれしく思います。



でも、授業でのあいさつはどうでしょう。授業を気持ちよく始め、意欲を持って臨むには、元気なあいさつは欠かせません。始業時のあいさつ「お願いします」には、教える先生と教わる生徒が、互いに「この時間を大切にしましょう。」という意味があると思います。これからは、授業でも、マナー向上を意識し、あいさつ・聴く姿勢・発言の仕方・言葉遣いに気をつけましょう。



さて、服装容儀が整う人が増えましたが、結局、校内でシャツを出してしまう人、迷わず入れときなさい。スカートの子は、直しなさい。

《 来校者の皆様からいただいた「ご意見・ご感想」です。》

前回の参観に比べ格段に落ち着いて、校内もきれいになっていました。先生方、地域の方々のご尽力に感謝します。子どもたちの力を信じたいです。

どの教科もまんべんなく見せていただきました。クラスによって授業態度が全く違い、ざわついているクラスは、ほとんどの教科でざわつき、まじめに授業を受けようと思っいる子も、「どうせ聞いても...」というあきらめの声を出していました。先生方には、「悪いことは悪い!」と毅然とした態度で叱り、それを通してほしいと思います。いろいろなやり方を考えてくださり、それを子どもたちも受け止めていると思いますが、「ダメなことはダメ!」とブレないで接していただきたいです。保護者にもいろいろな考えを持っておられる方がいて、難しいかと思いますが、一保護者として、できる限りのことはやっていこうと思いますので、よろしくお願ひします。

前回の授業に比べると、落ち着いている風には見えますがやはり、一部の生徒が、まじめに授業を受けようとしている子の邪魔をするのが気になります。先生も、そういう生徒に対して、もっと強く注意してもいいのでは? 「大きな声で強く叱るとキレる」と言われていたましたが、やはり、ダメなものはダメとわからせるべきでは...。先生が生徒に負けていてはダメだと思います。保護者の中でも、「うちの子は反抗期で1言えば10返してくる。どうしたものか...」と言われたお母さんがいらっしゃったのですが、10返してくるなら100返せばいいと思います。我が子に遠慮して、だれが注意してくれるんだらうと思いました。私たちも保護者どうしのコミュニケーションをとり、しっかりと話していきたいと思ひます。学校の方も、子どもに負けず、毅然とした態度で向き合っほしいと思ひます。よろしくお願ひします。

今日は少し涼しかったですが、この暑さの中、学校に来ていることさえほめたい気になりそうです。行儀の悪い子は多いですが、前回来たときより、何か違っている気がしました。先生への反抗という感じはあまり受けず、愛されているという思ひを前より持っているんじゃないかな...と感じました。ワガママをいくらか許され、甘えさせてもらっている部分があるのかなと思ひました。フレーフレー先生団!

勉強をしたい子どもたちにも、授業を受ける権利はあります。勉強をやりたくない子たちに時間を割いて授業が止まるのはおかしいと思ひます。ルールが守れないのなら、登校させる必要はないと思ひます。

授業の様子を見て、やはり悪さが目立つ子は変わらず授業の妨げとなっている。先生方は色々と考えてやってくださっており、本当に感謝です。親も「反抗期だから」と言うだけでなく、真剣に子どもと接するべきだと感じています。